

事業所自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	無記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0	0	・利用児が座位で座って居る時に互いにあたりそうになる時がある。安全に活動するには… ・新しい環境で狭く感じるが時間と共に使い方もかわり有効なスペースとなると考える
	2	職員の配置数は適切であるか	10	0	0	・マンツーマンの対応ができている時が多い
	3	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	1	0	・情報が伝わりにくいのでコミュニケーションをよくとるよう声かけあった。確認するようにしている。 ・利用者がウッドデッキやボルダリング室など楽しく活動できるように活かしている(散歩したい人、ゆっくりしたい人など)
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	10	0	0	・子どもの人数・職員配置 ・障害物は取り除いてある。余計なものもなくスッキリしている。整理整頓しており、物の配置が分かりやすい ・子どもの特性に応じて空間の使い方を変えている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	2	・その都度話し合い原因など追究している
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	1	・「中年度避難訓練を放課後で実施すること(保護者前年度アンケートの結果をのぞいて)」 ・保護者の方は満足していると思う。信頼関係が築けている。
	7	事業所向け評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行なうとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	6	・どの利用者も楽しく活動に参加されている様子がわかる。写真なども平等に記載されている ・今後の課題であると考えている ・今後どうするか不明
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	7	・第3者をどう設定するか… ・不明
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	1	・時間を見つけて前年度は研修を行ってきた。今年度はどうするか検討中 ・スキルアップのために積極的に参加している ・他職種の知識も学びたいと思います ・自分の余裕がなく実施できていない
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	2	・できることをきちんと把握しケアに繋がるように試みている。児が混乱をまねかないように配慮している。 ・使用し作成中だが遅れている

11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	6	・アセスメントツールはまだ確定していない ・使用しようとしている
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	4	2	・これからしていく(4月以降作成計画) ・今年度より設定していく ・ガイドラインの項目を選択して提示はできていないが、項目内の支援内容で計画は立てている。今後、ガイドラインの項目記号も入れる予定。 ・ガイドラインの読み返しから行いたい
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	0	・そう努めている ・職員間でも児の特性に合った支援の統一が行われている
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3	1	・迷った時に相談したり担当に取り入れて欲しいことを尋ねたりするが、主にリーダーが子どもの特性や目標を見て決めている ・リーダーを中心に行っていることが多い ・職員でも得意な活動内容などは、お互いに話し合いをして決めている ・チームで時間をとるのが難しい時は空いた時間に個別でアドバイスをもらっている
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	・同じ活動でも利用している子供に合わせてルールを変えて行っている。スタッフのアイデアも多く出ており良いスタイルだと思う。 ・どの利用時も楽しく特性を理解した療育内容だと思う。活動内容も曜日を変えてしているので今までしていなかった利用時も違う活動に参加出来ている ・長期休み後、久しぶりに利用される子供がいる時は、足浴などゆったりリラックスできるプログラムにするなど心掛けている。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	10	0	0	
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	1	・朝からバタバタする日、ミーティングでその日の支援についてなど話すが、その他細かい役割分担などについては個別に伝えたり ・出勤後に個々に活動内容を確認し、再度利用児と一緒にいる時間帯に話し合いをしている。 活動を進める中でその都度伝えることもある。 ・必ずとまではいかないが、児発管として事前に見ている・努めていると思う

関係機関や保護者との連携	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	3	・今年度(年度が変わり)ミーティングの時間をうまくとれておらず、個別に確認したりが多く必ずはできていない ・支援に入った職員全員で振り返りを行うのは難しい。個別で確認したい点は聞いている。 ・きずいた点はスタッフ間でできる限る話すようにしている ・その日に担当した職員が他職員に気づき点、反省点などを聞きメモをとり記録している ・必ずではない
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	・毎日必ず記録を行っている ・小さなことでもメモに残して記録・保管してある
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	・きちんとした支援ができているか見直している
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	・担当している職員が出席している
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	3	3	・不明、不十分だと思うが具体的な手立てまで考えていない。 ・体調の変化や異変の発見に努め、気づいた際には他事業所や相談員、保護者に速やかに情報を共有し対応している
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	2	・必要時 ・まだ十分ではない
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	0	0	・救急、緊急時などすぐに対応できている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等と連絡体制を整えているか	6	2	2	・利用児が行っている機関とは連絡し情報を交換しているが、利用していないところとは連絡取れていない。今年度始める交流保育が支援に繋がっていくと思う。 ・本人、保護者に十分な情報が提供されており、児に関わる関係者に必要な支援に繋がっていると思う
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	2	1	・年長児が終了する時に療育報告書を渡せるよう準備するが、相互理解とまでは出来ていないように思う。 ・事業所や学校とお互いに訪問し過ごし方や関わり方など情報共有の場が多く、送迎の際に確認できる事もある
	27	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	0	0	・研修などをうけた職員が報告し、記録に残してあるので分かりやすく、相談やアドバイスもしてくれる。

保護者への説明責任等	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2	0	・今年度より保育所、認定こども園との交流保育実施予定 ・今年度からはじめる ・今年度から行う予定 ・予定してある ・小規模の保育園などに訪問し、行事などに一緒に参加しては
	29	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	4	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	・送迎の際や気になる点、困った点がある場合にその都度話すことができています ・送迎時、面談時に行っている
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	3	・今は行っていない ・障害のある子どもを育てている保護者に対する支援に積極的に取り組む必要がある。場を増やしてはどうか
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	2	・質問に対して丁寧な説明、言葉つかいで話されている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	4	1	・今年度から行う ・今年度より行う予定
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	2	・面談の機会を作っており、その時に話を聞き相談があった場合はその都度対応している ・メールや電話や送迎の時等に保護者からの心配ごとや悩みを聞いており、他職員とも共有しながらアドバイスをしている ・相談を受けて適切な返答が出来ない場合は他の職員に確認し、後日適切な助言ができるよう心がけている ・保護者の悩みに応じたスタッフが対応するようにしている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	4	・療育参観を3ヶ月に1度企画し、保護者の交流の場としてもらえるように配慮している ・保護者同士(半年に1回)とかでも茶話会の場を提供してはどうか ・昨年度は実施できなかった ・一部事業で実施されている
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	1	・関わる職員で話し合って対応するようにしている ・必要に応じては担当者、責任者がその都度電話連絡や足を運び連携を取るようにしている
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	2	・毎月の行事や計画などは月初めに出しており保護者の方も知っておられる方も多い。 ・1ヶ月～3ヶ月に1回ぐらい療育記録(写真入り)など保護者に配布しては

非常時等の対応	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	9	0	1	・社内秘の取り扱いはできていると思うが、個人的(スマホ)でとった写真などの削除しているのか？ ・個人の携帯から保護者に連絡している人もいるように思う。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	1	・子どもの体調や変化に気付き子どもの表情を読みとっている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	5	・今後の課題であると思う ・施設全体としての活動はしていない
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	2	1	・こういう時はどうするのなど話して決めたりマニュアルを使っていたりはあるが訓練は消防の訓練が主である ・応急手当などの訓練も定期的に行いたい(誤嚥等) ・施設のカギ施錠。感染マニュアルも見えやすい場所に置いてあり、調べたりすることができる。誰にでも理解し易い。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	1	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8	1	1	・全ては把握できていないが発作等がある子どもについては保護者から家での様子も詳しく確認している。 ・看護師を中心に実施している ・看護師が把握しており、多職種も情報収集していると思う。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	2	・食卓(ネーム)にも記載されており、おやつや食事事前に最終確認ができる
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	1	・ヒヤリハットが起こるとすぐに振り返っている ・リスク管理や情報共有に必要な記録を残している
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	4	3	・事業所内研修をしようと計画しているところ ・今後の課題であると思う
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	3	・子どもの安全を優先しているが、時には子供にとって苦痛な態度、行動も見られる。

週30時間以上勤務の常勤10名に実施

回収率100%